

がっこうちょう れいわ ねんど
学校長あいさつ（令和5《2023》年度）

だい19だいおおさかふりついでみそごうこうとうがっこうちょう かのうよしろう
第19代大阪府立和泉総合高等学校長の加納由朗

です。

さくねんど つうきゅうしどうきょうしつ せっち 2ねんめ
昨年度より『通級指導教室』が設置され2年目になります。

ひとり ちが たいせつ ここ おう みと あ
1人ひとりの違いを大切に、個々に応じて認め合い、

ていねい とりく せいちょう もと じぶん うち
より丁寧な取組みで、成長を求め、自分の内なる

ちから ひだ かんが
チカラを引き出せるよう考えています。

えんぱわめんとすくーる そつぎょうせい おく きゃりあ つかさ かつやく
『エンパワメントスクール』の卒業生を送りながら、それぞれのキャリアを積み重ね、活躍

ほうこくとう う
している報告等もたくさん受けています。

ろっきせい にゅうがくせい むか ここ のうりよく てきせつ かつよう たか
6期生の入学生を迎え、個々の能力を適切に活用できるよう、さらなる高みをめざし

ていきます。

あんぜん あんしん がっこうづく ちいき いっしょ せいちょう かんが
また、安全で安心な学校創りをめざし、地域と一緒に成長したいと考えています。

ねが
どうぞよろしく申し上げます。

いまいちど しょしん もど せいと きょうしよくいん げんかいち き よ せんたくし もと
今一度、初心に戻り、生徒も教職員も限界値を決めないで「より良い選択肢」を求め、

やくしん あら とりく ちゃれんじ がっこうぞう ぐげんか
さらに躍進できるよう新たな取組みにチャレンジし、めざす学校像を具現化していきたいと

かんが せいと まな そだ しえん つな ちいき ほごしゃ きょうしよくいん いったい
考えています。また、生徒の学びと育ちを支援に繋げ、地域・保護者・教職員が一体に

せいと しゅやく つづ がっこう
なり、生徒が主役であり続ける学校づくりをめざします。



がっこうぞう
《めざす学校像》

「自己と他者を大切にできる豊かな感性を育て、確かな学力と主体的に自己実現・社会貢献できる生徒を育む」学校として、次の3つを柱にします。

- 1 人生を自ら切り拓いていく人間性を育み人権意識を絶えず見つめ直す生徒・教職員の育成
- 2 「認め合い、尊重し、協働していく」学びを社会に活かし、人間性を醸成できる生徒の育成
- 3 「ともに学び、ともに育つ」教育を推進し、多様な学びの場を保障し相互理解できる生徒の育成

生徒一人ひとりに応じた学びと支援の充実をめざし、オンライン活用の充実と、

主体的・対話的な深い学びと体験的な行事等を通し、普遍的なチカラを育てていきます。

さらに、高校2年生からは『ものづくり系列・くらしと保育系列・ステップアップ

系列』の3系列で、主体的に興味ある系列を選択します。

生徒の多様性に応じて、誰一人取り残すことのない教育を継続して、自分の将来を

自ら切り拓き、就職にも進学にも対応した教科・科目である『自立活動』も充実させ

ながら、丁寧なキャリア教育を育みます。

和泉総合高等学校は、豊かな人生を生き抜く力をはぐくむ学び舎として、夢を叶えるた

めに生徒一人ひとりに粘り強く寄り添い、“チームいずそう”として『ともに学び、ともに育

つ』教育を続けます。

れいわ5ねん4がつ1にち
令和5年4月1日

こうちょう かいう よしろう
校長 加納 由朗